

# 世界ヒバクシャ展

2015年10月21日(水)~11月12日(木) 午前9時~午後7時 ただし土・日・祝は午後5時まで  
真宗教化センター しんらん交流館 1階 ギャラリー

広島、長崎、チェルノブイリや各地の核実験場、ウラン採掘現場など世界各地の「ヒバクシャ」は、人類が生み出した愚かな現実の最大の証人です。その体験と証言を写真で伝える6人の写真家(森下一徹、伊藤孝司、桐生広人、豊崎博光、本橋成一、森住卓)の写真展を開催します。

写真：森下一徹 「被爆者：富永初子(長崎)」

## 第11回 原子力問題に関する公開研修会

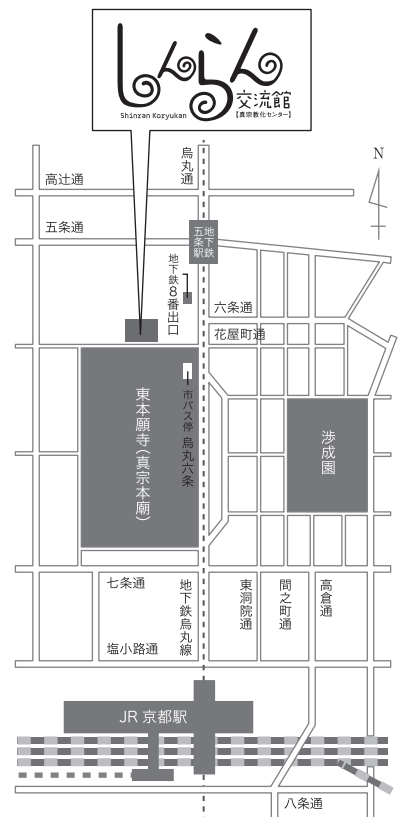
# Yes Peace! ヒバクシャの思いを世界へ

2015年11月4日(水) 午後6時~午後8時まで(開場午後5:30)

真宗教化センター しんらん交流館 2階 大谷ホール  
京都市下京区上柳町199(烏丸通花屋町西入ル・真宗本廟(東本願寺)北側)

●今年は、広島、長崎に原子爆弾が投下されて70年目を迎えます。また2011年には東日本大震災にともなう福島第一原子力発電所の事故により、膨大な放射性物質が放出されました。その被害の実態は、範囲とその程度においても、いまだ計り知れないものとなっています。この事故後も故郷で暮らす人たちが、放射線の被ばくを懸念し、避難した人たちは不安の中での生活が続いています。●核による被害は、これまでも広島・長崎の原爆、各国による核実験、原発、ウラン鉱山、劣化ウラン弾などによって引き起こされ、世界に無数の「ヒバクシャ」を生み出し続けてきました。そして福島で再び悲劇を繰り返してしまいました。●世界各地の「ヒバクシャ」を撮り続けてきた6人の日本人写真家(森下一徹、伊藤孝司、桐生広人、豊崎博光、本橋成一、森住卓)の写真による「世界ヒバクシャ展」が、「Yes Peace! ヒバクシャの思いを世界へ」という願いのもと、日本や世界の各地で開催されてきました。●今回の研修会では「世界ヒバクシャ展」を主宰する森下美歩さんから、世界各地の被ばくの現状と「ヒバクシャ」の平和への思いをお聞かせします。また関西へ避難移住しているお2人を加え、故郷への願いと核のない平和な世界の実現を願って対談を予定しています。

- どなたでも聴講いただけます。聴講無料。 ●当日は託児室を開設します。(※ご利用の方は事前に連絡をお願いします。)
- 1階受付奥に授乳室を設置しています。●当日の公開研修会の様子はwebサイト「浄土真宗ドットインフォ」で配信する予定です。
- これまでの研修会のDVDを教務所に配布しています。学習資料としてご利用ください。



主催：真宗大谷派(東本願寺)解放運動推進本部

しんらん交流館 web サイト「浄土真宗ドットインフォ」

共催：NPO法人 世界ヒバクシャ展

<http://jodo-shinshu.info/>

問い合わせ 075-371-9247 FAX075-371-9224

しんらん交流館の行事や法話案内、浄土真宗の教えを掲載しています。

